

掲載 No	ジャンル	講座名	内容	講師
1	医薬品	先発医薬品と後発医薬品 ～何が同じで何が違う？～	最近使われることが多くなってきたジェネリック医薬品。先発医薬品との違いを理解して安心して使える知識を身に付けましょう。	薬学部 薬学科 笹井 泰志
2	医薬品	身近なモノ・コトと有機化学	医薬品をはじめ身の回りの多くのモノが有機化学という学問の産物です。そんな有機化学を少しだけご紹介します。	薬学部 薬学科 野下 俊朗
3	医薬品	予防のためのお薬：ワクチン ～打ちますか？打ちませんか？ワクチンの効果～	ワクチンの効果や問題点、たくさんあるワクチンの接種をどう考えたらよいかお話しします。	薬学部 薬学科 杉山 剛志
4	医薬品	セルフケア –健康食品や医薬品を上手に使うには–	様々な健康食品がネット等で販売されています。知っていて得する知識、医薬品との違い。自分の健康を守るために健康リテラシーをアップさせよう！	薬学部 薬学科 宗林さおり
5	医薬品	医薬品は薬にも毒にもなる ～動物実験を例として～	今や、くすりは皆様の生活に欠かせないものとなっている。しかし、薬は飲み方を間違えると毒にもなりますので今一度薬の飲み方について考えてみましょう！	薬学部 薬学科 吉岡 弘毅
6	医薬品	「ものとり」の科学と医薬品開発 ～身近な植物から薬ができるまで～	植物などから有効成分を取り出すことを「ものとり」と呼びます。薬の歴史から現代の薬についてのお話し、さらに研究の一例を紹介します。	薬学部 薬学科 深谷 匡
7	医薬品	毒ペプチドが薬になる？	蛇、サソリ、蜘蛛、蜂や貝。様々な生物が毒素を作っています。その中でもペプチド毒素に注目し、医薬品になった例も紹介します。	薬学部 薬学科 磯野 蒼
8	女性	メラニンは悪者？しみのできるメカニズムと美白剤の効能・安全性について学ぶ	しみの原因とされるメラニンができる仕組み、美白化粧品の効能と安全性についてわかりやすく説明します	保健科学部 臨床検査学科 田中ひとみ
9	女性	“ブレストアウェアネス” 自分の乳房のこと、一緒に考えましょう	乳がんは女性が罹患するがんの中で最も多く、比較的若い年齢から発症します。今から、乳がんのこと、乳房のことを知っておきましょう。	保健科学部 放射線技術学科 西出 裕子
10	女性	知ろう、克服しよう、PMS！	PMS（月経前症候群）とは何か、体の不調が生じるメカニズムと対処方法について紹介します。	看護学部 看護学科 成 順月
11	健康	噛んでいきいき健康長寿	虫歯や入れ歯を直してしっかり噛む事は、脳を活性化し健康長寿につながります。	保健科学部 臨床検査学科 中村 浩二
12	健康	あなたの食事大丈夫？今からでも遅くない健康的な食事のひけつ	日頃の食事内容だけでなく、食事を摂る環境も含めて楽しく健康を高める食卓について取り上げていきます。	保健科学部 臨床検査学科 江崎由里香
13	健康	サプリメントをのみますか？あなたの最適を考えませんか？	自分に必要・不必要なサプリメントを選べるようになるために、栄養素や機能性成分について説明します。	保健科学部 臨床検査学科 三嶋 智之
14	健康	咀嚼（噛むこと）で脳を守る・心を守る・体を守る	咀嚼（噛むこと）が認知機能維持やストレス緩和や肥満防止に役立つことを解説します。	保健科学部 放射線技術学科 丹羽 政美
15	健康	こころの病気はなぜなるの？	こころの病気とは何か、なぜ病気になるのか、どうすれば予防できるかをわかりやすくお伝えします。	看護学部 看護学科 杉浦 浩子
16	健康	望まない受動喫煙をなくそう！	受動喫煙と法改正のことを知って、じぶんの健康、みんなの健康を一緒に考えましょう。	看護学部 看護学科 道林千賀子
17	健康	飲酒と発癌のかかわり ～アルコールフラッシュの危険性～	アルコール摂取と発癌の関わりについてお話しします。	薬学部 薬学科 宇野 文二
18	健康	漢方薬のもと「生薬」を知ろう	生薬を使って漢方薬をつくってみましょう！生薬を観察しながら、もとなる薬用植物に目を向けてみましょう。	薬学部 薬学科 伊藤 哲朗
19	健康	おくすり最前線 ～老化を治療できる薬は可能か？～	以前は治療が困難であったが様々な病気が新しいタイプの薬で治るようになってきました。将来は老化も治療できる日が来るのでしょうか？お薬の最前線のお話をします。	薬学部 薬学科 松原 守
20	健康	身近な化学物質の汚染と健康リスク	食物、水、空気を汚染している身近な化学物質の健康リスクを正しく、わかりやすくお話しします。	薬学部 薬学科 永瀬 久光
21	健康	意外と知らない水の話 ～安心・安全な水ってなんだろう～	水は地球が育んだ貴重な資源です。私達の生活に欠かせない安心安全な水とは何かをわかりやすくお話しします。	薬学部 薬学科 濱武 通子
22	健康	季節ごとの食養生	人体は自然界の法則に従って季節ごとに変化しています。各季節に応じて食養生を考えましょう。	薬学部 薬学科 高 鑫坤
23	健康	糖尿病の治療薬について ～インスリン注射器の使い方を体験しよう!!～	糖尿病と治療薬の特徴について大まかに学び、インスリン注射器の使い方を実際に体験してみませんか。	薬学部 薬学科 西村 英尚
24	健康	脂質を知ろう ～生体における脂質の機能～	生体内の脂質バランスの破綻は疾患リスクにつながります。本講義では臨床と関わりのある脂質についてお話しします。	薬学部 薬学科 岩城壮一郎
25	健康	体を守る仕組み 免疫力を上げるには？	私達の体が備えている病原体から身を守るための免疫の仕組みについて、紹介します。	薬学部 薬学科 村上 泰介
26	健康	腸内細菌叢を知って、健康維持！？	腸内細菌叢がどのように形成され、健康の維持や疾患の発症にどのように関わっているのかについてお話しします。	薬学部 薬学科 所 俊志
27	暮らし	医療薬学 –病院薬剤師の役割–	もし入院したら病院の薬剤師は皆さんにどのように関わると？等、薬剤師の役割を分かりやすく解説します。	薬学部 薬学科 梅村 雅之
28	暮らし	いきいき脳活！ –認知症予防講座–	認知症にならない・進行させないために、楽しく脳を活性化させる講座です。	看護学部 看護学科 葉袋 淳子
29	暮らし	認知症になっても毎日幸せに！	認知症予防とともに、認知症になっても幸せに生きることを考える講座です。	看護学部 看護学科 内野 聖子
30	暮らし	訪問看護の活用方法	訪問看護をじょうずに活用する方法をお伝えします。	看護学部 看護学科 船戸 恵子
31	暮らし	災害時の避難所運営をゲームで体験しよう	地震発生後の避難所運営ではどんなことが起こるのか、ゲームで体験しながら災害対策について考える講座です。	看護学部 看護学科 上平 公子

掲載 No	ジャンル	講座名	内容	講師
32	暮らし	高齢者の気分転換活動	高齢者の気分転換活動につながる体操やレクリエーションを行う講座です。	看護学部 看護学科 藤吉 恵美
33	暮らし	暮らしの養生 ～体を整えて元気に暮らそう～	健康寿命と養生、水の養生、食の養生、暮らしの養生について、生活の中で取り入れることのできる養生（健康についてできるセルフケア）についての講座です。	看護学部 看護学科 水谷さおり
34	暮らし	楽しく、生き生きと過ごすための「考え方」のヒント	毎日楽しく過ごすための「考え方のヒント」をお伝えします。	看護学部 看護学科 田中 里美
35	暮らし	身近な毒に気を付けて	毒草などを間違えて食べてしまうと大変なことに、正しい知識を身に付け自分や家族を守りましょう！	薬学部 薬学科 森 博美
36	暮らし	宇宙旅行に見る医療	宇宙へ出ると、体に様々な変化が生じます。その変化と、それに対する対策方法を理解し、将来の宇宙旅行に備えましょう。	薬学部 薬学科 田中 邦彦
37	暮らし	薬局は地域の保健室 ～そだ、薬局できいてみよう～	薬局には薬や化粧品、日用雑貨を購入しに行くだけ・・・なんて勿体ない。薬局・薬剤師を活用して、今よりもっと健康な生活を送りましょう。	薬学部 薬学科 仲山 千佳
38	暮らし	映画で学ぶ英会話	英会話を上達させるために、映画を上手に活用する方法についてお話します。	薬学部 薬学科 中山 麻美
39	暮らし	環境問題について考えよう ～私たちに今できること～	温暖化やプラスチック汚染問題など、私たちに身近な環境問題とその解決策について一緒に考えましょう。	薬学部 薬学科 井戸 章子
40	科学	近未来予測！ゲノムを制する者は誰だ！？	世の中で遺伝子を利用した検証は、数多くあります。様々な事例を紹介して、現時点のゲノムテクノロジーや近い将来予測されているゲノムテクノロジーについて解説します。	保健科学部 臨床検査学科 永井 慎
41	科学	犯人を逃さない！臨床検査技術の法医学的捜査への応用とは	臨床検査技術が法医学や警察の捜査にどのように応用され発展してきたのかをわかりやすく説明しようと思います	保健科学部 臨床検査学科 中川 泰久
42	科学	病院でAIは多くの役割をこなしている！	AIは医療分野でも利活用が試みられています。そこで、乳がん画像診断を中心にAI技術への期待と課題について概説します。	保健科学部 放射線技術学科 篠原 範充
43	科学	利用価値のある分子をいかに安く・早く・簡単に合成するか？	有機合成化学について、その歴史的背景から最新の研究動向まで分かりやすく解説します。	薬学部 薬学科 萬代 大樹
44	科学	「生体イメージングってなんだろ？」	創薬研究を支える「生体内の生命現象を可視化・定量化する技術」について紹介します。	薬学部 薬学科 小縣 綾
45	がん	がんってどんな病気？	がん細胞と正常細胞の違いや、がん細胞を正常な働きに戻す治療法など、がん治療の基礎知識を解説します。	保健科学部 臨床検査学科 萩原 和美
46	がん	がんと戦う!! 軟膏を用いてがん性創傷に挑戦	腫瘍が増殖し皮膚を破って増殖した状態をがん性創傷と言います。がん性創傷に対して、腫瘍の切除・止血は軟膏を用いて行うことが出来ます。軟膏を用いてがん性創傷に挑戦!!	薬学部 薬学科 重山 昌人
47	がん	がん治療における病院薬剤師の役割	病院の薬剤師は医師、看護師と協力してがん患者さんの治療を支えています。その取り組みを解説します。	薬学部 薬学科 谷澤 克弥
48	感染症	キミも感染症推理の名探偵になろう！「感染症の謎を解き明かす臨床検査」	感染症の犯人である目に見えない病原体について、4つの捜査（検査）方法をわかりやすく解説します	保健科学部 臨床検査学科 中山 章文
49	感染症	感染のしくみと感染予防	感染のしくみを知って、必要な感染予防を見直し、自分らしい生活を送るための講座です。	看護学部 看護学科 仲井美由紀
50	感染症	高齢者の感染症～誤嚥性肺炎とは～	誤嚥性肺炎とは食べ物や唾液が気道に入ること（誤嚥）が原因で起こる肺炎で、周囲の人から感染するものではありません。誤嚥性肺炎を起こさないようにして、健康な生活を送りましょう。	薬学部 薬学科 金子 葉子
51	検査と治療	尿検査で分かる10個の健康リスクとは！？	尿だって立派な検体です。血液との違いを紹介しながら尿検査についてお話します。	保健科学部 臨床検査学科 南 武志
52	検査と治療	「咳が続くなら、一度X線CT検査を受けてみては？」	胸部X線撮影でも、肺炎などわかりますが、X線CTを撮影することでより診断がつきます。新型コロナ肺炎など、咳がでる疾患について画像を提示しながらわかりやすく説明します。	保健科学部 放射線技術学科 榎田 雄大
53	検査と治療	癌になる前に知っておこう、放射線治療	癌治療には様々な治療法があります。癌治療の選択肢の一つ、放射線治療について知っておきましょう。	保健科学部 放射線技術学科 下郷 智弘
54	検査と治療	X線 医療分野での有効利用について～X線で何が見えるの？X線は危なくないの？	X線の発見は、人体内部を切開することなく観察可能としました。現代医療でのX線の有効利用について解説し紹介します。	保健科学部 放射線技術学科 石井 美枝
55	検査と治療	放射線を安全に管理する	放射線、放射線の単位から放射線はどのように安全に管理されているのかについて、分かりやすく、実際の状況も含めてお話します。	保健科学部 放射線技術学科 出路 静彦
56	検査と治療	薬の功罪を知ろう！	麻薬は社会的秩序を乱す怖い薬物ですが、「がん」の耐え難い痛みを軽減する最強の薬でもあります。功罪を併せ持つ奥の深い薬物「麻薬」のお話しをします。	薬学部 薬学科 安田 公夫
57	検査と治療	動態ウォッチ！～薬を飲んで体の外に出るまで～	体内でのクサリの動きと効果、クサリのリスクについて、身近な例を挙げながら簡単に学んでいただければと思います。	薬学部 薬学科 世戸 孝樹
58	心と体	お孫さんやお子さんはサッカーをしていますか？ヘディングが子どもの脳へ与える影響を考えよう	ヨーロッパを中心として成長期に於けるヘディングの障害が取り沙汰されています。医学的見地から検証致します。	保健科学部 臨床検査学科 森田 城次
59	心と体	血が止まる・固まるしくみ	血が出ると止まり、出た血は固まります。止まると固まるは異なる仕組みで、これらについて解説します。	保健科学部 臨床検査学科 國島 伸治
60	心と体	スポーツ指導者必見！超音波検査で守る子どものスポーツ傷害（エコーは、がんの早期発見だけじゃない！）	エコーは乳ガンなど、大人の病気を発見する検査のイメージかもしれませんが、実はこどものスポーツ傷害の早期発見にも有用です！	保健科学部 臨床検査学科 渡邊 恒夫
61	心と体	「かゆみって何でしょう」	痒みは誰もが経験しますが、説明することは難しいのではないのでしょうか。何のために痒みがあるのでしょうか。	薬学部 薬学科 稲垣 直樹
62	心と体	こころの薬よもやま話	麻酔薬、催眠薬、抗精神病薬、抗うつ薬の開発の歴史についてお話します。	薬学部 薬学科 松井 敦聡
63	心と体	心臓のはたらきの不思議	生きている限り、動きつづける心臓の不思議とその役割について説明します。	薬学部 薬学科 小畑 孝二